



11月11日開催東地申第67号

(その1)

「2024年3月ダイヤ改正検証について」の申し入れ 「綾瀬運輸区」団体交渉を行う！

共通

1.常磐緩行線の混雑解消のため、平日6時～8時で上り列車1本以上、平日16時～18時で下り列車1本以上増発すること。それに伴い、運転士、車掌ともに泊まり1行路増とすること。

回答:列車ダイヤは、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮し設定している。また、行路については列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧奨し作成している。

組 合

- ◆この申し入れは混雑解消を目的に出させていただいている。混雑状況を示して頂きたい。
- ◆この乗車率とはどういったものか。
- ◆一番多いのは150%を超えるのか。
- ◆お客さまのご利用状況や車両運用に基づきという事で変えられる余地はあるのか。
- ◆松戸始発の列車は空いているのか。空いているのなら混雑分散のためにも松戸始発の列車を入れられないか。
- ◆前回のダイヤ改正交渉で亀有駅の混雑対策のために「亀有駅に放送を行ってもらおう」と回答していたが、全く放送されていない。
- ◆何か対策を行わないと混雑状況は変わらない。
- ◆JRだけで平準化したダイヤをつくれるのか。
- ◆お客さまは戻ってきている。混雑率を減らす事は課題である。

会 社

- ◆亀有駅の平日6時から8時のピークの1時間前で約120%程度、ピーク1時間で約135%程度、ピークの1時間後で約130%程度である。下りでは16時で約70%、17時で約100%、18時で約100%程度である。
- ◆1時間当たりの平均であり、列車ごとに増減がある。
- ◆列車間隔が開くところ、階段付近など場所によって150%を超えることもある。
- ◆列車間隔を均等にしていけば混雑を緩和できる。
- ◆空いているが、一概に松戸駅始発を入れるとはならない。運転間隔を整えていく。
- ◆関係する部署に伝えたが、再度依頼を行う。
- ◆出来ることをやっていく。
- ◆東京メトロ・小田急と意見交換を行っている。
- ◆お客さまが回復傾向であることは認識しているが、この先は横ばいであると考えている。引き続きダイヤ調整を行っていく。

2.平日、休日共に我孫子駅において車両の大回し小回しの設定を行った根拠を示すこと。また、列車に拘束される時間を短くするために、折り返し駅での停車時分を短くすること。

回答:列車ダイヤは、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮し設定している。

組 合

- ◆我孫子駅で大回し小回しが発生した根拠は何か。
- ◆大回し小回しを行った成果はあるのか。
- ◆これまで無かったが、なぜ今回から発生したのか。
- ◆調整をするという事は、全て解消出来ないという事か。
- ◆お客さまにも浸透していなく不都合がある。検討していただきたい。
- ◆車両運用がしょっちゅう変わるが、大回し小回しを行う意味があるのか疑問である。3社で意見交換を行っていただきたい。

会 社

- ◆東京メトロ・小田急との車両運用を見たらうえで我孫子駅において大回し小回しが発生した。
- ◆3社間で車両キロが平均化している。
- ◆入出区や滞泊の関係、様々な条件である。大回し小回しを解消してほしいと意見があるのは承知している。次のダイヤ改正で調整していく。
- ◆東京メトロや小田急の条件で残る場合がある。
- ◆ご意見が上がっているのは承知している。入出区箇所が我孫子・松戸・北綾瀬・海老名など分散しているためである。引き続き調整を行っていく。
- ◆ダイヤ改正の度に3社で打ち合わせを行っている。引き続き調整を行っていく。



11月11日開催東地申第67号

(その2)

2024年3月ダイヤ改正検証について」の申し入れ

「綾瀬運輸区」団体交渉を行う！

運転士

1.平日、我孫子車両センター派出から出区する626Kは、我孫子駅8番線据え付けから発車まで時間僅少の為、ゆりのある時間設定とすること。

回答:列車ダイヤは、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮し設定している。なお、引き続き状況を把握していく。

組 合

- ◆首都圏本部の認識はどうか。
- ◆原因は何か。
- ◆4分あれば発車できるという事は、入換信号機開通から発車までそれぞれの作業時間はどの様になっているのか。
- ◆入換信号機開通からホーム据え付けまで50秒では足りない。実態に合わせた時間設定を行って頂きたい。
- ◆車種によっても取り扱いが変わる。1つ前の列車を早く出すか、1本後の電車を遅らすかの調整が必要になる。
- ◆ワンマンになれば運転時分は変わるのか。
- ◆変えられるところは変えていくという事で良いか。

会 社

- ◆データ上でも遅れている認識である。
- ◆原因は不明である。機器整備が時間僅少で遅れていると思われる。データ上は前の列車が発車して4分後には据え付けられる。
- ◆先行列車が我孫子駅を発車後1分40秒で入換信号機が開通しルート構成がされる。据え付けから機器整備、ドア開けまでを1分30秒と考えている。
- ◆調整を行っていく。
- ◆調整を行う。
- ◆既にワンマン用に運転時分は変わっている。
- ◆その通りである。

車掌

1.平日9時台出勤の短時間行路を設定すること。

回答:短時間行路の設定については、線区ごとの輸送形態や箇所の実態に応じて設定しているところである。

組 合

- ◆復職に向けた方から話を聞いているのか。
- ◆取る側の意見を尊重して取ってもらうことは変わらないか。
- ◆区の中で臨機応変に設定できるのか。
- ◆相互運用の方が車掌で短時間を取れるのか。

会 社

- ◆コミュニケーションを取りながら短時間行路を設定している。
- ◆9時台という事を認識し設定している。引き続き必要とあれば設定していく考えである。
- ◆ダイヤ改正後も分割行路を設定できる。
- ◆育児介護対象者は取れる。

2.平日201行路において、食事を目的とした乗務の中断時間は60分以上とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合

- ◆他の乗務員区と違い本区からの距離が遠いため、食事をする事のできる時間が短い。
- ◆徒歩時間を考えて食事時間を平準化して設定していただきたい。

会 社

- ◆全体的なバランスを考えて行路を設定している。
- ◆引き続き検討していく。

検証行動を通じ線区の特情に合わせた

ダイヤ・行路を作っていこう！